

実 務 経 歴 書

私は、二級（木造）建築士の試験（免許）を受けたいので、建築実務の経歴を次のとおり記載し、併せてこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを第三者が確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、次の事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

申請者氏名 建築 士郎

一般社団法人北海道建築士会 様

勤務先等					
勤務先（部課名まで）		所在地（番地まで）		在職期間の合計	
株式会社〇〇 建築部施工課		〇市〇町〇番地 〇ビル〇階		令和2年2月～令和6年3月	4年2箇月
在職期間		地位職名	建築実務の内容		
年月～年月	年月数		〔建築士法施行規則第1条の2第1項各号に掲げる〕 〔実務に該当するものを記載すること。〕		
令和2年2月～令和4年1月	2年0箇月	技師	建築物の施工管理に関する業務		
令和4年2月～令和6年3月	2年2箇月	主任	建築物の施工管理に関する業務		
建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計		
			2年6箇月		
対象物件の名称等		対象物件の所在地		建築実務経験期間	
〇〇市〇〇センター		〇〇市〇〇 〇丁目〇番〇		令和5年2月～令和6年3月	1年2箇月
実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)					
(1)	集会場(RC造、地上2階建て、延べ面積1,450㎡)の新築工事において、 建築一式工事の施工管理のうち、コンクリート工事・防水工事・内装工事を担当				

出来る限り
地番まで記載

個別に記載した
実務経験期間
の合計を記載

用途、構造、階数、延べ面積、
工事種別(新築、増築、改築、
改修、解体)について記載

申請者が担当した専門工事
や具体の管理業務を記載

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	□□町営住宅 □□団地□棟	北海道□□町□□ □丁目□番□	令和4年7月～令和5年1月	7箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
	共同住宅(RC造、地上3階建て、延べ面積1,149㎡)の改修工事において、 内装工事の施工管理のうち、壁・天井・床の下地に対し撤去新設・調整を伴う工事を担当			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 内装工事の場合は、下地に係る 具体の作業内容を記載 </div>				
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	K邸他	北海道□□村他 3市町村	令和2年2月～令和4年6月	2年 5箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
	K邸(令和3年11月～令和4年6月の8箇月) 専用住宅(木造、2階建て、延べ面積140㎡)の大工工事の施工管理を行った。			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>その他の実務は別紙のとおり</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 個別の実務経歴が4つ以上 あるときは、経歴欄を追加 して記載してください </div> </div> <div style="width: 45%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 建設業法上の「大工」「型枠」「造作」の 各工事が「大工工事」となります この場合、詳細について記載の必要 はありません </div> </div> </div>				
※経由機関記載欄			※指定登録機関記載欄	

- 注意事項
- 1 数字は、算用数字を用いてください。
 - 2 この実務経歴書は、勤務先(自営業を含む。)ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について受験又は登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。
 - 3 記載内容に不備があった場合又は疑義が生じた場合には、再提出又は追加書類の提出を求められることになり、登録が遅れることがあります。
 - 4 虚偽の実務経歴を記載した場合には、建築士法上の措置がとられること又は登録が認められないことがあります。
 - 5 ※印欄は、記入しないでください。

年代順に記載するにあたり一級建築士登録の指導にあわせて「新しい方から」記入してください

別紙 実務経歴書追加

	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
(4)	〇〇市営住宅 〇〇団地改修工事	〇〇市〇〇 〇条〇丁目〇-〇	令和3年2月～令和3年10月	9箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
	共同住宅(RC造、地上3階建て、延べ面積1,850㎡)の改修工事において、元請として受注した建築一式工事の施工管理を行った。			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 45%;"> <p>改修工事や増築工事の場合は請負った工事が「建築一式工事」であれば明確に記載</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 45%;"> <p>元請として受注した建築一式工事の施工管理であれば、具体の監理業務の記載は不要</p> </div> </div>				
(5)	〇〇町営住宅 〇〇団地〇棟	北海道〇〇町〇〇 〇丁目〇番〇	令和2年8月～令和3年1月	6箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
	共同住宅(RC造、地上2階建て、延べ面積545㎡)の設備改修工事において、専門工事業者として建築物に設けられるガス・給水・排水設備の施工管理を担当。			
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>専門工事として請負った建築設備の施工管理の場合は、建築物に設けられる具体の設備名称を記載 実務経験の対象となるのは建築基準法で規定する建築設備です 例:電気、ガス、給水、排水、換気、暖房、冷房、消火、排煙もしくは汚物処理の設備又は煙突、昇降機、もしくは避雷針で建築物に設けるもの</p> </div>				
(6)	〇〇〇〇〇〇〇 改築計画	北海道〇〇村〇〇 〇〇番〇	令和2年2月～令和2年7月	6箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
	商業施設(SRC造一部S造及びRC造、平屋、延べ面積7402㎡)の改築工事において既存店舗(S造、平屋、延べ面積8452㎡)の解体工事の施工管理を行った。新設施設の建築一式工事の施工管理のうち、工程管理・品質管理・安全管理を担当。			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 45%;"> <p>解体工事は、規程規模(※)に該当するものであることを示す ※規程規模 令和7年3月31日まで 建築基準法第6条第1項第4号以外の建築物 令和7年4月1日より 建築基準法第6条第1項第3号以外の建築物</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 45%;"> <p>「工程」「品質」「安全」の各管理業務は建築一式工事の場合に限ります</p> </div> </div>				